



# ほけんだより

令和5年5月  
アケボノ保育園

新学期が始まって1ヵ月が経ちました。例年、新入園児が集団生活で疲れを感じ始め、体調を崩すことが多い時期です。在園児においても一つ大きくなった高揚感とプレッシャー(?)の後の気の緩みがでる頃です。体調に気をつけて過ごしていきましょう。

新型コロナウイルス感染症は、5月8日に5類感染症に移行します。陽性者の登録や自宅療養の要請は終了となりますが、学校伝染病になりますので、登園停止期間があります。

## 各種健診が始まります

健診が始まる前に、「健康診断事前調査票」の記入をお願いします。

調査票の配布日 5月8日(月)  
提出期限 5月11日(木)

園では、子どもたちの健康チェックのため、健診や身体測定を定期的に行います。健診日には、登園時間や歯みがきなどのご協力をお願いします。

<身体測定>  
毎月15日前後に行っています。

## <健診の日程>

内科健診 5月17日(水)  
歯科健診 6月5日(月)  
耳鼻科健診 6月20日(火)  
眼科健診 6月23日(金)

※尚、風邪などで欠席した場合は、後日個人で園医の病院に行き、直接健診を受けてもらうことになります。

お家の都合でお休みされる場合、可能な方は健診時間(12:30~13:00)に来園し、健診を受けてください。



## 気持ちよく過ごす

### 服のポイント

春先から梅雨の時期は、暑いからいらいの日があれば、肌寒く感じる日もあり、朝と日中の気温差が大きい日がしばしばあります。寒いと風邪をひきそうで心配になりますが、子どもは体を動かすとすぐに暑がるもの。

園には、重ね着ができ、こまめに調節できるものを用意してください。

### 上着は重ね着で

気温差の大きい時期は、厚手のものを着せるより、長そでシャツの上に、半そでシャツやベストを重ね着するほうが調節しやすく、快適に過ごせます。

### タイツは避けて!

手や足先は体温調節を担っていて、汗をたくさんかきます。園では、タイツは避けてください。

### 着替えには長そでと半そでを

気温やその日の活動に合わせて衣類を選べるよう、園の着替えには長そでと半そでの両方の衣類を用意してください。



# 現在流行している胃腸炎について

アケボノ保育園  
令和5年6月2日

5月中旬から胃腸炎症状の早退、欠席があり、5月25日（木）に胃腸炎の集団感染を疑い、保健所に報告していましたが、その後も感染者数が増え、5月30日（火）に保健所の訪問がありました。発症者の中から、園児8名、職員3名に検便を依頼し、5月31日（水）に7名の検便が採取でき、検査の結果5名からサボウイルス（嘔吐、下痢、腹痛など）、2名からヒトパレコウイルス（発熱、咳、鼻水、下痢、発疹など）が検出されました。検便に協力いただいた皆様に感謝申し上げます。本日、6月2日（金）朝の時点（5月11日～）での発症者は19名（嘔吐・腹痛・下痢のいずれかの症状がある）で、職員も発症しています。その中に給食従事者も1名含まれていますが、給食が原因の集団感染ではありません。重症者は今のところ出ておらず、17名が治癒し登園しています。今後も保健所と連絡を取りながら、保健所の助言の元、感染対策を行っていきます。ご不便をおかけしておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

感染性胃腸炎のウイルスは症状が治まっても、排泄物などに1～3週間ウイルスが出ることや、中には発症はしていないがウイルスに感染している人もいるため、すぐには終息できない状況が予想されます。また、今回の検便の結果から、一人の子どもが複数のウイルスを持っていたり（重複感染）、2種類のウイルスが混在していたりする状況なので、一度治っても、また罹る（症状がでてくる）ことがあります。

感染予防としては、排泄物の処理の徹底、せっけんでの手洗いが有効です。感染性胃腸炎のウイルスは、アルコール消毒が効かないので、せっけんでの手洗いをいつもより時間をかけて行うことが大切です。特に、トイレの後、食事前の手洗いは入念にしましょう。また、サボウイルスは大人も感染しやすく、家族間で感染しているケースもあります。

保育園の登園や早退などの対応は今までとほとんど変わりありませんが、園で流行していることから、嘔吐や下痢症状の場合は1回目から連絡しています。今一度「登園の基準」の確認をお願いします。なお、症状が比較的軽症（嘔吐1回のみなど）で1日以上様子をみた場合でも、集団にいるという観点から病院を受診し、医師の指示に従ってください。また、休日に症状があり、その後24時間以上症状がない場合であっても、病院受診の有無に関わらず、登園の際には病状の経過を職員に伝えてください。

※園では最低でも、24時間嘔吐・下痢・発熱・腹痛等のどの症状もないこと、なおかつ食事が摂れることを「症状がない」と判断します。

病後の登園で、症状の判断がつきにくい場合は、事前に電話でご相談ください。  
尚、登園してから症状があった場合は、お迎えの連絡をさせていただきます。

<胃腸炎症状の薬について（登園の基準より）>

吐き気止め、下痢止めを使用している間は登園できません。使用した場合、使用後24時間は家庭療養し、薬の効果が切れても症状がないことを確認してください。